

吉備高原都市 「スーパーシティ」への取り組み

吉備高原都市スーパーシティ構想

～町民がワクワクしながら生活できる
環境を提供する未来型シティの創出～



吉備高原都市スーパーシティ 分科会 参加メンバー

※全ての分科会へ吉備中央町プロジェクトチームメンバーが参加

1. 医療分科会

富士通株式会社

国立大学法人岡山大学 医学部
 バーズ・ビュー株式会社
 帝人ナカシマメディカル株式会社
 吉備高原医療リハビリテーションセンター
 株式会社アインホールディングス

2. 教育分科会

株式会社ベネッセコーポレーション

岡山県総合教育センター
 国立大学法人岡山大学
 富士通株式会社
 岡山トヨタシステムサービス
 株式会社システムズナカシマ

3. 物流分科会

ANAホールディングス株式会社

全日本空輸株式会社 岡山支店
 空撮サービス株式会社
 KOBASHI HOLDINGS 株式会社

4. 地域ポイント分科会(旧キャッシュレス)

西日本電信電話株式会社

株式会社中国銀行
 株式会社マネーパートナーズソリューションズ

5. 移動分科会

富士通株式会社

トヨタ自動車株式会社
 岡山トヨタ自動車株式会社
 MONET Technologies株式会社
 両備ホールディングス株式会社
 株式会社ウエスコ

6. 防災・エネルギー分科会

株式会社NTTファシリティーズ

中国電力株式会社
 中国電力ネットワーク株式会社
 パナソニック株式会社
 エナジー・ソリューションズ株式会社

7. データ連携基盤分科会

富士通株式会社

西日本電信電話株式会社

吉備高原都市スーパーシティ 分科会 運営モデル

① サービス企画案 (オンライン)

- プロジェクトチームが地域課題や住民の意見、各企業の提案内容を整理して、分科会に提示



提案

② 分科会：5回開催 サービス内容討議 (オンライン)

- 各領域毎に開催、サービス内容の討議・合意
- 検討結果を他の領域間で共有
- 各領域間でデータ連携のアイデア抽出



課題

③ サービス内容まとめ (オンライン)

- プロジェクトチームが分科会の結果を整理しサービス内容をまとめ
- 検討課題は、住民ヒアリングや企業に提示し検討促進



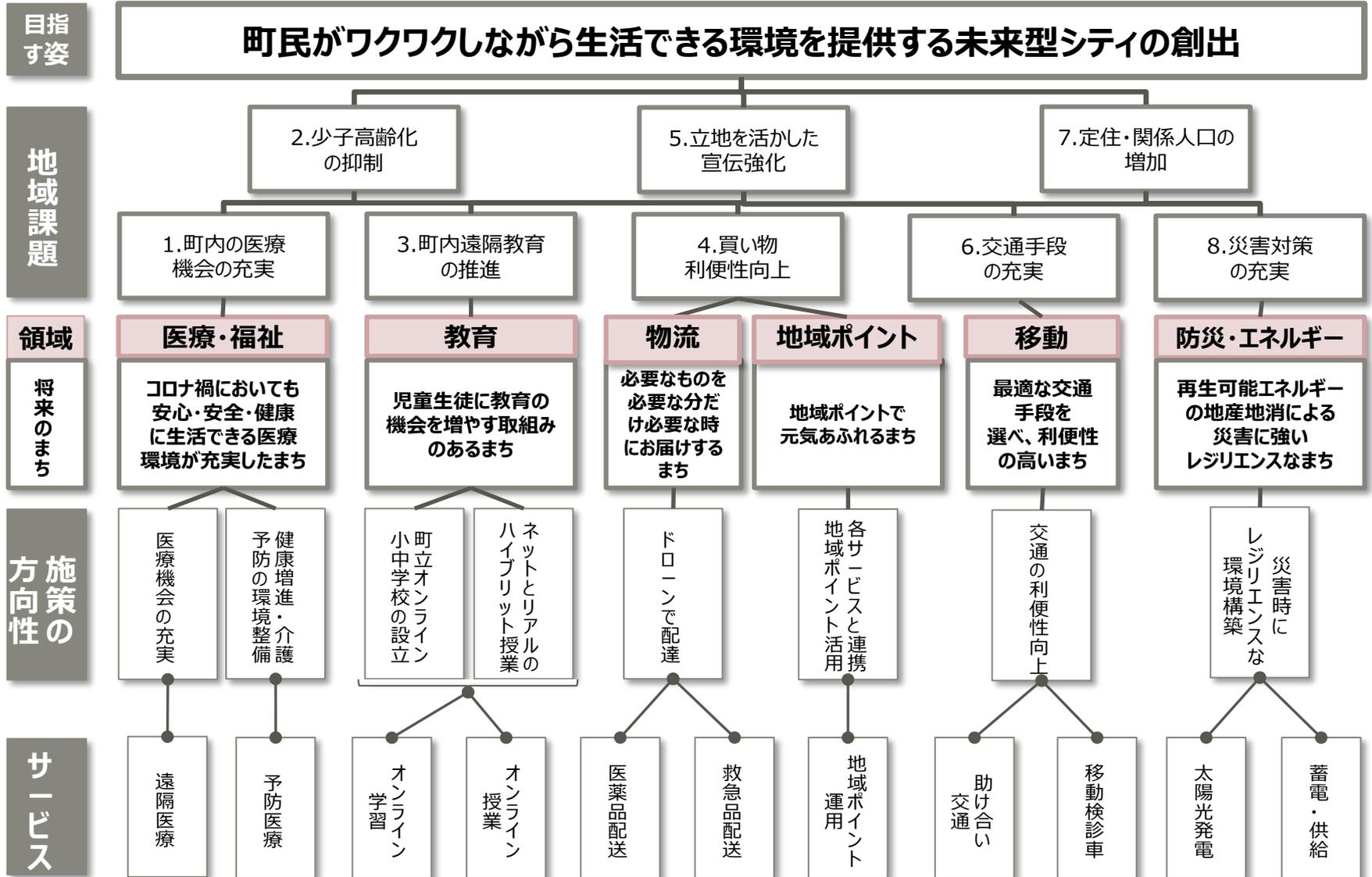
吉備高原都市の**住民ヒアリング・住民説明会**を実施し意見を反映

④ 各参加企業によるサービス内容の検討・提案 (6領域+データ連携基盤)

吉備高原都市 主な地域課題

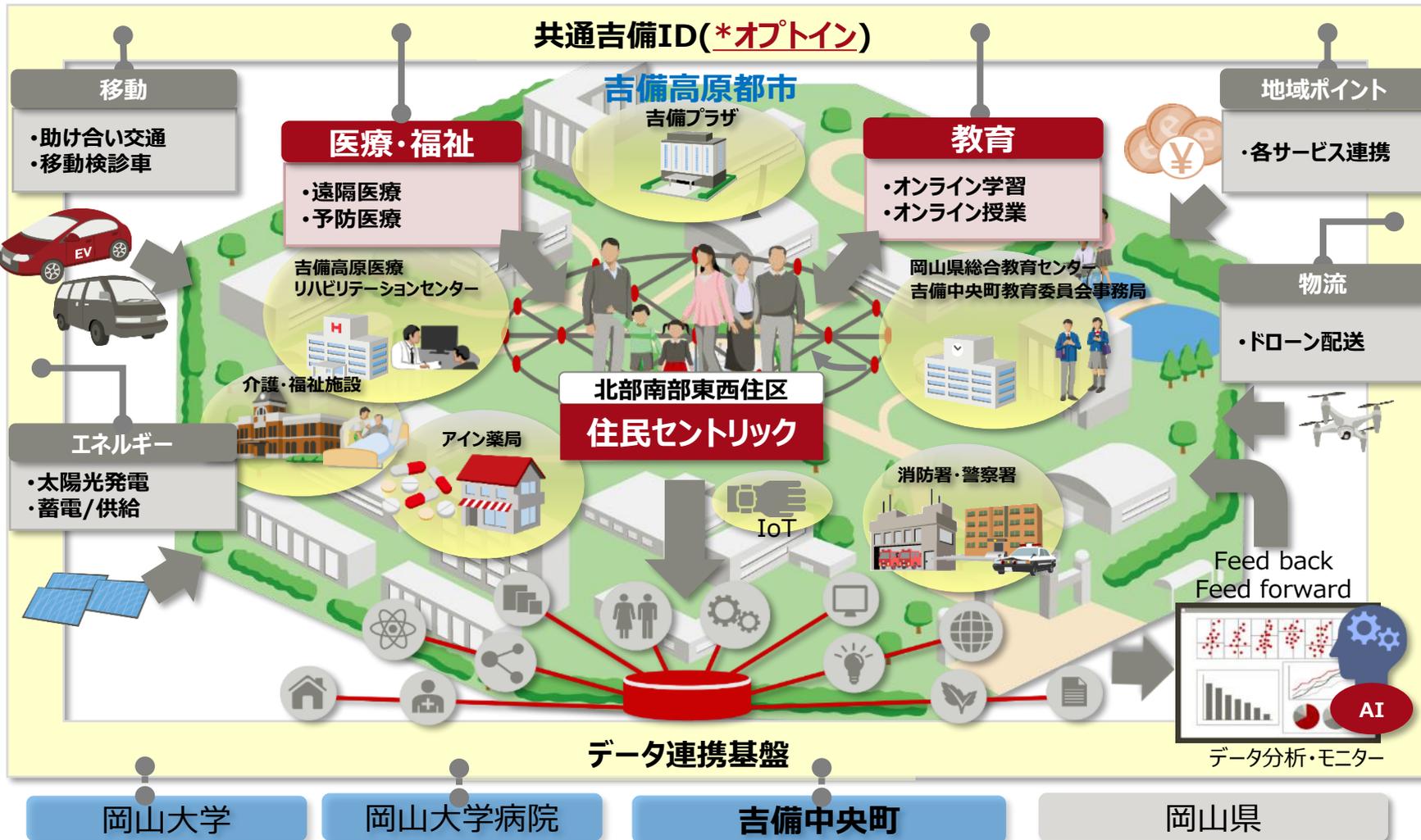
- 吉備高原都市においては、特に開業医の高齢化や、内科医・特定診療科目の不足など、**町内医療の充実**が大きな課題
- 吉備高原都市内には高校が無く、児童生徒数の減少による小規模校、複式学級化で集団学習の機会が少なくなっており、子育て世代には**教育環境の充実**も切実な課題
- 公共交通手段が乏しく、交通手段を持たない高齢者や障害者、高校生等は、**通院・通学・買い物に大変不便**を感じている
- 上記の地域課題をICT技術を最大限に活用した先端的サービスで解決し、**子どもから高齢者までがワクワクしながら安心して暮らせる町づくり**を目指す

吉備高原都市スーパーシティ 目標施策体系図



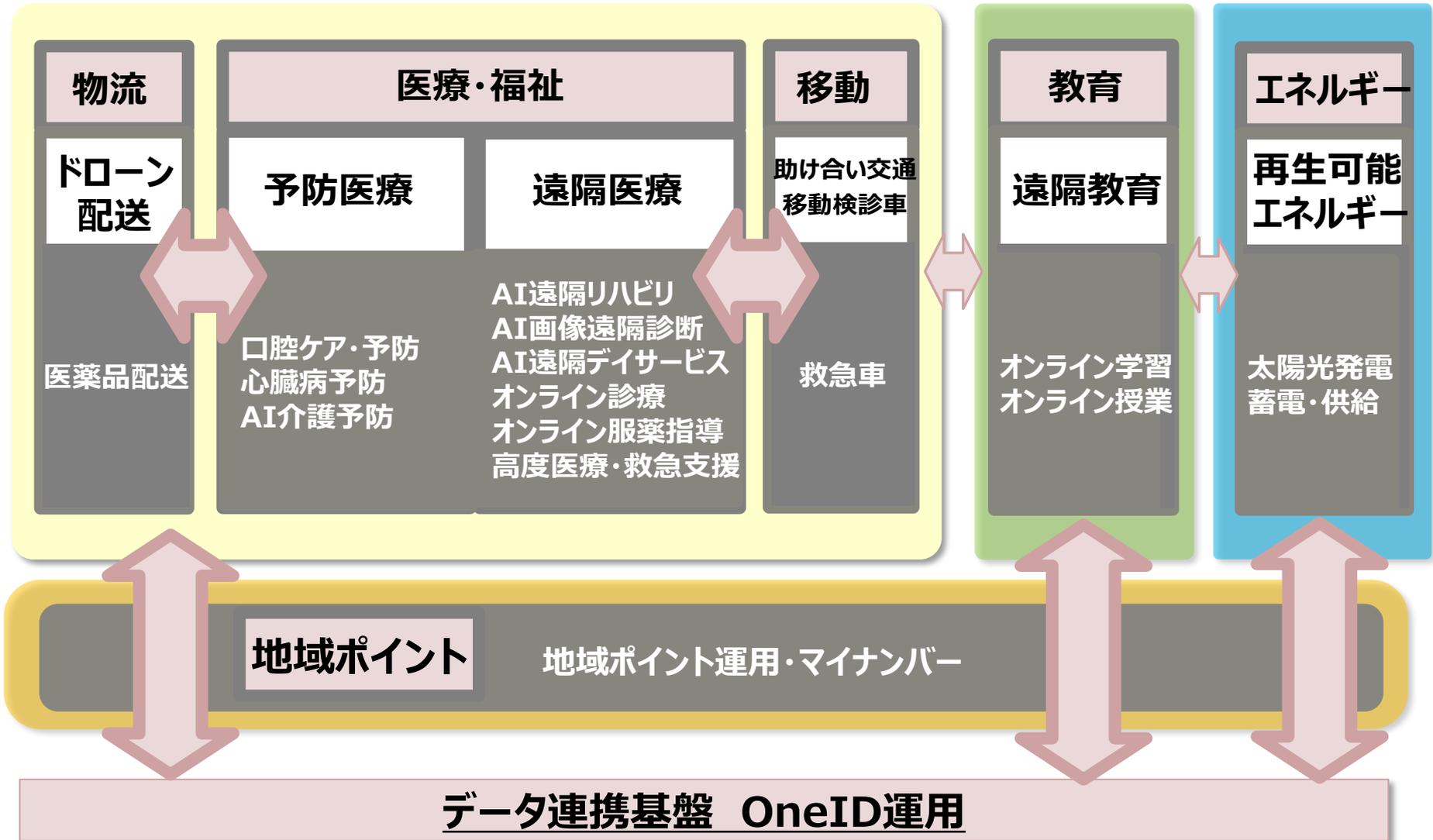
吉備高原都市スーパーシティ 全体イメージ

町民がワクワクしながら生活できる環境を提供する未来型シティの創出



***オプトイン:** ご本人の同意の元に参加いただくことを意味しています

吉備高原都市スーパーシティ 事業サービスの構造



おかやま  吉備中央町